

評 価 証

第 2 5 0 0 5 号

【技術の名称】

DC-PC 栈橋

1. 依 頼 者

法人の名称 若築建設株式会社
住 所 東京都目黒区下目黒 2-23-18
法人の名称 黒沢建設株式会社
住 所 東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビルディング 17 階

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で 사용되는ものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、交番載荷試験や FEM 解析の結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書（第 2 5 0 0 5 号）に示す。

4. 評価の結果

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、下記の内容を確認した。

- (1) 杭と杭頭の接合部、杭頭と桁部材の接合部耐力が、従来の RC 構造と同等以上の性能を有すること。
- (2) 杭頭と桁にコーベルが設置されている PC 圧着接合面のせん断耐力について、上向きの場合は摩擦接合耐力により、下向きの場合は摩擦接合耐力にせん断補強筋耐力を加算した値により、安全側に設計できること。
- (3) 試算モデルにおいて、従来の RC 構造と比較して工事期間の短縮や海上工事の省人化が図れること。
- (4) 試算モデルにおいて、従来の RC 構造と比較して推計 CO₂ 排出量が低減できること。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

令和 8 年 3 月 3 1 日 第 2 5 0 0 5 号

一般財団法人 沿岸技術研究センター
理 事 長 宮 崎 祥 一

